

療育研修会

福岡県 支部

◆ テーマ 病院生活から自立へ(地域社会と共に生きる) 講師 日高 恵美

9歳の時、筑後病院へ入所と同時に併設されている、福岡県立筑後擁護学校赤坂分校へ、入学。同分校の小学部、中学部を卒業の後、院内のサークル活動を通じて点字を習得した。

自立のきっかけは、宮崎市内の知人宅を訪問してからである。同じ障害者でありながら、地域の人達と楽しく生活している姿を目の前にしたとき、実に衝撃的であった。病院生活の箱から出て自由な生活を送りたいと、常々考えていた矢先のことだったので、益々その気持ちは強くなった。自立する旨を両親に相談した結果、しぶしぶではあったが賛成していただき、今年で11年目となった。NPO法人を立ち上げ理事長となった今、行政との関わりや、お金のやり繰り等課題も多いが、目的を達成した時の喜びは実に爽快な気分である。病院に入所していた時は、“不満”は味わえても、“苦勞”は味わえなかった。地域での生活を始めて、人が普通に味わっている“苦勞”を味わうことができ、一患者から“日高恵美”という一個人になれた。今後とも年齢相応に年を重ねて頑張りたい。

◆ テーマ 病院生活から自立の道へ 講師 溝口 伸之

生まれて今日まで自分の足で歩いた事も無く、筑後病院へ入所。赤坂分校の小学部・中学部を卒業後、高校進学の実現するため退院をした。3年間の高校生活は充実した日々であった。大学への進学も考えたが、諸般の事情により再び筑後病院へ入所した。

自立のきっかけは、パソコンの講師として1人で福岡市内まで満員電車に乗り、無事目的地まで到着できたことがきっかけである。健常者であればごく普通の事であるが、不安だらけであった。又あるとき、病院近くの中学校からの依頼で講演を頼まれ、数日後お礼の手紙に、「溝口さんの行き方に感動しました」、今までの自分は学校が嫌いで欠席ばかりであったけれども、これからは頑張っ勉強したい、というお礼の内容であった。

ライフサポートを設立して社長となり、現在は160名のスタッフを抱え、利用者は170名となり、忙しい毎日であるが、夢を持ちそれに向かって努力し更なる発展をしたいと考えている。

療育研修会実施状況

福岡県支部

参加数 51名

テーマ ◆病院生活から自立へ
～地域社会と共に生きる～

◆病院生活から自立の道へ

講師 NPO法人理事長 日高 恵美

会社社長 溝口 伸之

実施場所 福岡東映ホテル



実施を終えて(感想等)

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

- (1) 筑後病院時代からの知り合いであるが、日高さんの生き方には感動しました。理事長としてのNPOの運営や、地域の人達との関わり等苦勞も多いと思いますが、立派にその任務を果たしているその姿を今後とも維持して頂きたい。
- (2) 両親の理解と周囲のスタッフにも恵まれていると思うが、本人の努力と誠実さが地域の人々にも理解されて今日があると思う。

療育研修会実施状況

福岡県支部

参加数 51名

テーマ ◆病院生活から自立へ
～地域社会と共に生きる～

◆病院生活から自立の道へ

講師 NPO法人理事長 日高 恵美

会社社長 溝口 伸之

実施場所 福岡東映ホテル



実施を終えて(感想等)

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

- (1) 日高さん、溝口さんに共通する点は「夢を持ちそれに向かって、ひた向きに努力された結果、現在がある」。との感想が多かった。
- (2) 在宅療養の患者さんに同じことを望むのは多少無理かもしれないが、それぞれ何らかの夢を持って生活することがQOLの向上につながると思う。